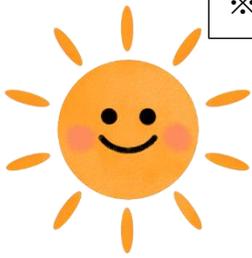


※学級での指導資料のため、全員に紙で配布しています。



おひさま

福岡小学校
ほけんだより No.8
R5. 6. 21

福岡小学校で、^{かんせんせい いちょうえん} 感染性胃腸炎が始めました。おとしの大流行から^{まな} 学んだことを生かして、^{ことし} 今年はやめの^{かんせんたいさく} 感染対策を^{こころ} 心がけましょう。

^{あるこーる} アルコール消毒 ^{しょうどく} だけで大丈夫！…^{だいじょうぶ} なんて^{おも} 思っていませんか？

その1 とにかく^{て あら} 手洗いをする

^{えいせい} 衛生的な^{て あら} 手洗いとは

ノロウイルスにアルコールは効きにくいです！

【衛生的な手洗いの方法】 (②～⑨までの手順を繰り返して2回行くと、より効果的です。)

(引用:岩手県感染症情報センター)

せいけつなハンカチでふこう

かならず手をあらうタイミング

- ^とトイレの^{あと}後 ○^{きゅうしょく}給食の^{まえ}前 ○^{やす}休み^{じかん}時間が^お終わった^{あと}後
- ^{あと}そうじの^{あと}後 ○^{そと}外から^{がっこう}学校に^{はい}入る^{とき}時

^{きょうしつ} 教室に入る^{まえ}前に^{ある} アルコールで^{しょうどく} 消毒しましょう。

^{びょうき} 病気の^{よぼう} 予防には
まず^て 手洗い！



その2 トイレについて

- ^{みず} 水を^{なが} 流すときは^と トイレの^{ふた} ふたを^{しめて} してから。
- ^{おしっこ} おしっこや^{うんち} うんちをした^{あと} 後は^て 手^{あら} 洗い場^ば で^て 手を^せ **せっけん** で^{あら} 洗う。
- ^と トイレで^は 吐いたり^{げり} 下痢^{たん} をしたりした^{とき} ときは、^{せんせい} すぐに^{おし} 担任の先生に^{おし} 教える。



うらにつづきます→

その3 体調の悪い人(下痢、嘔吐、発熱、腹痛)は早めに病院でみてもらう

おう吐、下痢、発熱などの症状が見られる場合は登校を控えてください。

その4 規則正しい生活をする

なにより健康が大事！朝すっきり60運動で病気に負けない健康なからだづくりをしよう。



その5 マスク、水筒を清潔にたもつ

口に触れるものをきれいにすることは予防の第一歩です。使い捨てマスクは毎日交換し、布マスクもお洗濯をしましょう。

水筒も、特に口が付く部分はきれいにしておきたいですね。

ご家庭でも、予防できるポイントを紹介します。

- おう吐物やふん便の適切な処理
- 食品や調理器具の十分な加熱（85℃以上、1分以上）

500ml ペットボトルに、
 ・ハイター(ペットボトルキャップ2杯)
 ・水 500ml
 でも0.1%次亜塩素酸ナトリウム溶液が作れます

【おう吐物、ふん便の処理方法】

- ①作業時は換気をおこない、処理者以外は別室に移る
- ②市販の塩素系漂白剤（通常5～6%）を希釈し、0.1%次亜塩素酸ナトリウム溶液（消毒液）を作る（バケツの水2リットルに対して漂白剤のキャップ2杯＝約40mL）（換気注意！）



- ③使い捨ての手袋、マスク、エプロンを装着する
- ④消毒液で浸したペーパータオル等で汚物を覆い、10分間置く
- ⑤ペーパータオル等で汚物を外側から内側に集め、袋に入れる
- ⑥ペーパータオルに消毒液を浸して足踏みし、靴底を消毒し、ゴミ袋に入れる
- ⑦ゴミ袋に消毒液を少量入れて消毒し、密閉して処分する

- ⑧使用したエプロン、手袋、マスクは別のゴミ袋に入れ、密閉して処分する
- ⑨作業後は衛生的な手洗いをする
- ⑩汚物のついた衣類やシーツ等は、他の洗濯物と別にして洗濯した後、塩素系漂白剤で消毒する。塩素系漂白剤を使用できないじゅうたん等は、ぬれタオルをあて、スチームアイロンによる加熱消毒でもよい。

(引用:岩手県感染症情報センター)

全員が予防対策をして、流行を防ぎましょう！